

第1巻

まえがき

| 頁 | 行数 | 誤 | 正 |
|---|------------|--------|---------------|
| 4 | 上から7行目 2ヶ所 | ウィーン版 | パリ版 |
| 4 | 上から8行目 | ドレスデン版 | ドレスデン版 (1860) |

《妖精》

| 頁 | 行数 | 誤 | 正 |
|----|-------------|---------------------------------------|------------------------------------|
| 11 | 第3幕下から7行目 | 石像になった | 石と化した |
| 11 | 第3幕下から5～4行目 | 石像 | 石 |
| 11 | 第3幕下から4行目 | 蘇える | 蘇る |
| 12 | 下から12行目 | 権力 | 力 |
| 15 | 上から21～22行目 | 彼がゲールノートとグンターと一緒に立ち去る際、最後の言葉は舞台裏で語られる | 彼はゲールノートとグンターと一緒に立ち去り、最後の言葉は舞台裏で語る |
| 21 | 上から24行目 | 乙女 | 乙女たち |
| 29 | 下から4行目 | 嘆いたのに！ | 嘆いていたのに！ |
| 49 | 上から19行目 | 下さい | ください |
| 51 | 下から9行目 | ゆずります | 譲ります |

《恋愛禁制》

| 頁 | 行数 | 誤 | 正 |
|----|-----------|-------------------|-----------------|
| 53 | 第1幕上から7行目 | お付令 | 御触れ |
| 53 | 第1幕下から4行目 | 下さい | ください |
| 53 | 第2幕下から5行目 | お付令 | 御触れ |
| 55 | 下から17行目 | お布令 | 御触れ |
| 55 | 下から15行目 | お布令 | 御触れ |
| 55 | 下から9行目 | お布令 | 御触れ |
| 55 | 下から7行目 | お布令 | 御触れ |
| 55 | 下から5行目 | お布令 | 御触れ |
| 56 | 上から4行目 | お布令 | 御触れ |
| 56 | 上から5行目 | お布令 | 御触れ |
| 56 | 下から2行目 | 2度と入るもんか！ | 2度と係わるのはご免だ！ |
| 57 | 上から26行目 | お布令 | 御触れ |
| 58 | 上から9行目 | 頑々な心 | 頑な心 |
| 61 | 下から19行目 | お布令 | 御触れ |
| 61 | 下から17行目 | お布令 | 御触れ |
| 64 | 下から15行目 | 1夜だけ | 1晩 |
| 66 | 下から13行目 | 彼が今どう思うと、どうでもいいわ、 | 彼は、今どう感じていようとも、 |

| | | | |
|-----|-----------|---------------------|---------------------|
| 66 | 下から 12 行目 | 彼は裁判のことなど覚えてないわよ！ | もう裁判のことなど眼中にないわ！ |
| 66 | 下から 8 行目 | この道化者を見た人は、 | このいたずら娘を見たら、 |
| 66 | 下から 7 行目 | 裁判のことは覚えてはいまい！ | 裁判のことなど考えられない！ |
| 69 | 下から 5 行目 | ゆずらないぞ | 譲らないぞ |
| 73 | 下から 2 行目 | お布令 | 御触れ |
| 73 | 最下行 | お布令 | 御触れ |
| 74 | 下から 4 行目 | 私の罾にはまって | 私が仕掛けた罾にはまってもがくがいい、 |
| 74 | 下から 3 行目 | 自分の愚かさと偽善の故にもがくがいい！ | あなたの愚かさと偽善に罾を仕掛けたわ！ |
| 75 | 上から 10 行目 | ドラベッラ | ドレッラ |
| 75 | 上から 12 行目 | これは驚いた、 | これはおかしいぞ、 |
| 75 | 上から 24 行目 | お布令 | 御触れ |
| 76 | 下から 19 行目 | 私の罾にはまって | 私が仕掛けた罾にはまってもがくがいい、 |
| 76 | 下から 18 行目 | 自分の愚かさと偽善の故にもがくがいい！ | あなたの愚かさと偽善に罾を仕掛けたわ！ |
| 77 | 上から 20 行目 | お布令 | 御触れ |
| 87 | 上から 7 行目 | お布令 | 御触れ |
| 87 | 上から 13 行目 | お布令 | 御触れ |
| 87 | 上から 15 行目 | お布令 | 御触れ |
| 88 | 上から 12 行目 | 私たち同じように | 私たちと同じように |
| 89 | 上から 3 行目 | にぎやかに | 賑やかに |
| 98 | 上から 21 行目 | お布令 | 御触れ |
| 98 | 下から 18 行目 | お布令 | 御触れ |
| 99 | 上から 2 行目 | お布令 | 御触れ |
| 99 | 上から 4 行目 | お布令 | 御触れ |
| 100 | 上から 5 行目 | お布令 | 御触れ |

《リエンツィ》

| 頁 | 行数 | 誤 | 正 |
|-----|------------|--------------------|---------------------------------------|
| 101 | 登場人物 1 行目 | 、ローマ護民官 | (削除する) |
| 101 | 登場人物 6 行目 | 枢機卿 Kardinal | 枢機卿 Kardinal [注] |
| 101 | [注] (を追加) | | 1842 年検閲によって「ライモンド Raimondo 教皇特使」に変更。 |
| 105 | 下から 19 行目 | 行こう | 来よう |
| 107 | 下から 12 行目 | そして、自由のために祈り始めなさい！ | そして準備し、自由の祈りを捧げなさい！ |
| 109 | 下から 4 行目 | 貴殿は恐ろしい！ | 恐ろしい復讐心！ |
| 109 | 下から 3 行目 | その不名誉を贖うために、 | 我らの罪滅ぼしのために、 |
| 112 | フィナーレ 3 行目 | 1 度に | 一斉に |
| 140 | 上から 15 行目 | 祝宴を行おう | 祝宴となる |
| 140 | 上から 20 行目 | 入ってくる | 入っていく |

| | | | |
|-----|-----------|--------------|---------------|
| 141 | 上から 21 行目 | 取るに足りないことために | 取るに足りないことのために |
| 148 | 下から 20 行目 | お布令 | 御触れ |
| 148 | 下から 5 行目 | ローマ人として誇り | ローマ人としての誇り |
| 149 | 下から 17 行目 | お布令 | 御触れ |

《さまよえるオランダ人》

| 頁 | 行数 | 誤 | 正 |
|-----|---------------|-------------------|-----------------|
| 150 | 素材 2 行目 | (1826) | (1825) |
| 154 | オランダ人アリア 5 行目 | 連れ出すこと | 連れ出すこと |
| 154 | 下から 17 行目 | だがどこにもわしの墓場はなかった！ | どこにも墓場はなかった！ |
| 154 | 最下行 | 世界を崩壊させる | いつ轟き渡るのだ、 |
| 155 | 最上行 | 破滅の雷鳴は、いつ轟き渡るのだ？ | 世界を崩壊させる破滅の雷鳴は？ |
| 164 | 下から 5 行目 | 娘たちを外へ追いたて | 娘たちを追いたて |
| 170 | 下から 23 行目 | ああ神よ | ああ神よ |
| 176 | 上から 17 行目 | 「帆を上げろ！」 | 「帆を揚げろ！」 |
| 178 | 下から 3 行目 | 帆を上げろ | 帆を揚げろ |

《タンホイザー》

| 頁 | 行数 | 誤 | 正 |
|-----|-----------|----------------|--------------|
| 181 | 初演 1 行目 | (ドレスデン版) | 削除する |
| 181 | 初演 2 行目 | オペラ座 (パリ版) | パリ・オペラ座 |
| 181 | 初演 3 行目 | (ウィーン版) | 削除する |
| 185 | 下から 4 行目 | 連れ去られる | 渡っていく |
| 187 | 下から 5 行目 | 貴女の優しさには感謝して | 貴女の優しさゆえに |
| 191 | 第 2 場の最終行 | 素早く | 瞬時に |
| 191 | 最下行 | 5 月が来た | 5 月になった |
| 197 | 下から 17 行目 | 足下 | 足元 |
| 200 | 上から 2 行目 | 客人たちの到着を迎えるために | 客人たちを出迎えるために |
| 207 | 下から 16 行目 | 称る | 称える |
| 208 | 第 1 行 | ヴァルター | ヴァルター |
| 212 | 最下行 | だがローマへ | ローマへ |

《ローエングリン》

| 頁 | 行数 | 誤 | 正 |
|-----|-------------|----------|----------|
| 218 | 登場人物ローエングリン | 白鳥の騎士 | 白銀の騎士 |
| 219 | 右 上から 2 行目 | モンザルヴァート | モンサルヴァート |
| 221 | 下から 8 行目 | 厳かに数歩 | 彼は厳かに数歩 |
| 243 | 下から 18 行目 | 組する | 与する |

| | | | |
|-----|-----------|-----------|--------------|
| 256 | 上から 17 行目 | 媚びるように | 甘く、優しく |
| 256 | 下から 9 行目 | 魅惑するように | 魅惑したように |
| 263 | 下から 5 行目 | ああ空気を | ああ息苦しい |
| 263 | 下から 5 行目 | 不幸な女に空気を！ | 不幸な女に一息つかせて！ |

《マイスタージンガー》

| 頁 | 行数 | 誤 | 正 |
|-----|--------------|-----------------------|--------------------------|
| 269 | 登場人物バルタザル | Balthasal | Balthasar |
| 270 | 第3幕上から 11 行目 | 机の上の紙切れの | 机の上の紙切れが |
| 292 | 下から 19 行目 | それは、私たちには世俗のものです。 | それは「世俗的」なカテゴリーに属します。 |
| 301 | 下から 5 行目 | これは私の可愛い恋人にあげようと思って。 | これを私の可愛い恋人にあげるの。 |
| 305 | 下から 9 行目 | 起きているのか？ | 起きているんだ？ |
| 306 | 上から 4 行目 | それは、私をリラックスさせてくれる、 | それは、わたしをリラックスさせてくれる、 |
| 306 | 上から 6 行目 | 何を言うことか | 何を言うことが |
| 306 | 下から 7～6 行目 | ザックスのいる戸口の側に立つ | 戸口のザックスの側に立つ |
| 306 | 上から 8 行目 | できなくなるのは嫌だから、 | 嫌いにならないように、 |
| 307 | 下から 25 行目 | ねえ考えて！ | えっ！ |
| 312 | 下から 8 行目 | 得ようとなりました | 得ようとなりました |
| 317 | 下から 6 行目 | アダムが脆弱でお前にそそのかされたゆえに | アダムがエーファに唆されたゆえに |
| 323 | 上から 19 行目 | 怒って、角を曲がってこちらの方を向く | 怒って向きを変え、角を曲がってくる |
| 323 | 下から 5 行目 | 来ってくる | やって来る |
| 324 | 下から 5 行目 | わが心躍り | わが心は躍り |
| 327 | 上から 15 行目 | くたばっちまえ | くたばっちまえ |
| 331 | 下から 8 行目 | ミツヒエル | ミヒエル |
| 338 | 上から 7 行目 | こんなんこと初めてだ、いつも優しいけれど！ | どんなに優しくたって、こんなんこと初めてだ！ |
| 339 | 上から 21 行目 | 我々は幻想に悩まされている。 | 我々は幻想に付きまとわれている、 |
| 339 | 上から 22 行目 | そこで大切なのは幻想を正しく導くこと、 | そこで大切なのは幻想を正しく導くことだ。 |
| 339 | 上から 23 行目 | つまりありふれたやり方ではダメで、 | ここで問題になっているのは日常的なことではなく、 |
| 339 | 上から 24 行目 | 大いに幻想を使うことだ。 | 幻想が大いに必要とされることだからだ。 |

第2巻

《ニーベルングの指環》

| 頁 | 行数 | 誤 | 正 |
|---|-------|------------|------------------|
| 8 | 素材6行目 | ティードレクス・サガ | (ベルンの) ティードレクのサガ |

《ラインの黄金》

| 頁 | 行数 | 誤 | 正 |
|----|----------|-------------------|------------------|
| 9 | 巨人族 | ファーズルト Fasolt 巨人族 | ファーズルト Fasolt |
| 16 | 下から15行目 | ヴォークリンデと | ヴォークリンデ |
| 16 | 下から5行目 | ヴォークリンデと | ヴォークリンデ |
| 18 | 下から24行目 | 娘たちのおしゃべりに | 娘たちのお喋りに |
| 33 | 上から2行目 | 怠け者め | 怠け者め！ |
| 35 | 下から3~2行目 | ニーベルング族の固まっている所 | ニーベルング族が群れている所 |
| 45 | 下から13行目 | 目に見えない | 見えない |
| 46 | 下から4行目 | 助け | 救い |
| 48 | 最下行 | 女性よ | 女よ |
| 52 | 上から16行目 | それでは城に挨拶しよう。 | それでは城に挨拶しよう、 |
| 52 | 下から22行目 | その意味がお前にも明らかとなろう。 | その意味がお前に明らかとなろう。 |
| 53 | 上から2行目 | 聞こえてくるは | 聞こえてくるのは |

《ヴァルキューレ》

| 頁 | 行数 | 誤 | 正 |
|----|-----------|--------------------------|-----------------------|
| 54 | 下から5行目 | ジークルーネ | ジグルーネ |
| 55 | 第3幕下から5行目 | 燃え上がらせて下さいと | 燃え上がらせてくださいと |
| 59 | 下から12行目 | フンディング | フンディング (2人を観察して) |
| 61 | 下から18行目 | 復讐を求めました | 復讐を仕掛けてきました |
| 65 | 下から5行目 | 武器で飾り、世界を | 武器で世界を飾り |
| 66 | 上から2行目 | 我々の胸深くに隠れていた愛が、 | 愛が春を誘きよせたのだ。 |
| 66 | 上から3行目 | 春をおぼき寄せたのだ。 | 愛は我々の胸深くに隠れていたが、 |
| 66 | 上から4行目 | 今や愛は春の光に | 今や春の光に |
| 66 | 下から17行目 | まいってしまいます | まいっています |
| 69 | 上から19行目 | ホイヨートーホー！ ホイヨートーホー！ | ホイヨトホー！ ホイヨトホー！ |
| 69 | 上から20行目 | ホイヨートーホー！ | ホイヨトホー！ |
| 69 | 下から9行目 | ホイヨートーホー！ | ホイヨトホー！ |
| 71 | 上から12行目 | 無視なさる | 蔑ろになさる |
| 71 | 上から23行目 | あなたが、ふしだらな愛から生まれた娘たちを連れて | 私は悲しみに沈んで耐えねばならなかったわ！ |
| 71 | 上から24行目 | 戦場に行ってしまった時に、 | あなたが戦場に行ってしまったから、 |

| | | | |
|----|-----------------|-----------------------|--------------------|
| 71 | 上から 25 行目 | 私は悲しみに沈んで耐えねばならなかったわ！ | ふしだらな愛から生まれた娘たちとね。 |
| 72 | 上から 23 行目 | 同情して | 心を打たれているように |
| 72 | 上から 28 行目 | 取り上げて下さい | 取り上げて下さい |
| 73 | 上から 23 行目 | 声をひそめて | 声を曇らせて |
| 73 | 下から 20 行目 | ヴォータン | フリッカ |
| 73 | 下から 4 行目 | ホイヨートーホー！ | ホイヨトホー！ |
| 74 | 上から 2 行目 | ホイヨートーホー！ ホトヨーハー！ | ホイヨホートヨ！ ホトヨハー！ |
| 74 | 第 1 場終わりから 4 行目 | 急いで | 足早に |
| 75 | 上から 14 行目 | もの思い | 物思い |
| 76 | 上から 21 行目 | 我々神々に | 常々 |
| 76 | 上から 22 行目 | 我々の法律で制圧された男たち | 我々神々の法律に縛られていた男たち |
| 77 | 下から 19 行目 | 自分がつくづく厭になった、 | 見出すのは自分ばかりで吐き気がする、 |
| 77 | 下から 18 行目 | 自分がすることに吐き気をもよおすのだ。 | 自分のする事なす事においてな。 |
| 77 | 下から 17 行目 | わしが熱望するもの、 | わしは他のものが欲しいのだ、 |
| 77 | 下から 16 行目 | それを作り上げることはできないのだ。 | だがそれに出会うことは決していない。 |
| 79 | 下から 10 行目 | 立ちつす | 立ち尽くす |
| 89 | 上から 7 行目 | シュヴェールトラウテ | シュヴェールトライテ |
| 89 | 上から 13 行目 | ホイヨートーホー！ | ホイヨトホー！ |
| 89 | 上から 17 行目 | ホイヨートーホー！ | ホイヨトホー！ |
| 90 | 上から 8 行目 | ホイヨーホー！ ホイヨーホー！ | ホイヨホー！ ホイヨホー！ |
| 90 | 上から 10 行目 | ジークルーネ | ジグルーネ |
| 90 | 上から 11 行目 | 売っているの | 売っていたの |
| 90 | 上から 13 行目 | ジークルーネ (ジークルーネの声、 | ジグルーネ (ジグルーネの声、 |
| 90 | 上から 19 行目 | ホイヨートーホー！ | ホイヨトホー！ |
| 90 | 上から 24 行目 | ジークルーネ | ジグルーネ |
| 90 | 下から 22 行目 | ホイヨートーホー！ | ホイヨトホー！ |
| 90 | 下から 18 行目 | ホイヨートーホー！ | ホイヨトホー！ |
| 90 | 下から 10 行目 | ジークルーネ | ジグルーネ |
| 90 | 下から 7 行目 | ジークルーネ | ジグルーネ |
| 90 | 下から 2 行目 | ホイヨートーホー！ | ホイヨトホー！ |
| 91 | 上から 2 行目 | ホイヨートーホー！ | ホイヨトホー！ |
| 91 | 上から 8 行目 | ジークルーネ | ジグルーネ |
| 91 | 上から 16 行目 | ホイヨートーホー！ | ホイヨトホー！ |
| 91 | 下から 15 行目 | ジークルーネ | ジグルーネ |
| 91 | 下から 14 行目 | ホイヨートーホー！ | ホイヨトホー！ |
| 91 | 下から 7 行目 | ホイヨートーホー！ | ホイヨトホー！ |
| 92 | 上から 7 行目 | ジークルーネ | ジグルーネ |

| | | | |
|-----|-----------|---------------------------|--------------------------|
| 92 | 上から 20 行目 | ジークルーネ | ジグルーネ |
| 92 | 上から 21 行目 | ジークルーネ | ジグルーネ |
| 92 | 上から 22 行目 | ホイヨートーホー！ ホイヨートーホー！ | ホイヨトホー！ ホイヨトホー！ |
| 94 | 最上行 | ジークルーネ | ジグルーネ |
| 94 | 上から 15 行目 | ジークルーネ | ジグルーネ |
| 95 | 上から 20 行目 | ジークルーネ | ジグルーネ |
| 96 | 上から 7 行目 | いつかあなたに報酬を与えるでしょう！ | いつかあなたに返礼として微笑むでしょう！ |
| 97 | 下から 23 行目 | 知ったものは | 知った者は |
| 98 | 上から 4 行目 | 最愛の娘 | 希望の娘 |
| 98 | 上から 14 行目 | 最愛の娘 | 希望の娘 |
| 98 | 下から 13 行目 | あなたはかつて私に与えて下さったものを | かつて私に与えてくださったものを |
| 99 | 下から 10 行目 | 足もと | 足元 |
| 104 | 上から 3 行目 | 神であるわしよりもっと自由な者だから！ | 神であるわしよりもっと自由な男なのだから！ |
| 104 | 上から 10 行目 | この目をわしは微笑みかけながらよく優しく撫でたもの | この目をわしは微笑みかけながらよく撫でたものだ、 |
| 104 | 上から 11 行目 | だ、わしが口づけをすると、お前が戦う気を起こし、 | わしが口づけをすると、お前が戦う気を起こし、 |
| 104 | 上から 17 行目 | [世界を支配するという]荒々しい野心は消え | 世の中を楽しみたいと思って、 |
| 104 | 上から 18 行目 | 世の中を楽しみたいと思ったものだ！ | この世を獲得するという野心は消えた！ |
| 104 | 上から 20 行目 | この目よ、別れの口づけに際し | わしを元気づけておくれ、 |
| 104 | 上から 21 行目 | わしを元気づけておくれ！ | 別れの口づけに際して！ |
| 104 | 上から 22 行目 | どうかこの目の星が | いつか幸運な男に |
| 104 | 上から 23 行目 | いつか幸運な男に輝きかけんことを！ | どうかこの目の星が輝きかけんことを！ |
| 104 | 下から 4 行目 | それでわしはお前を捕えた。その時と同じように今日お | かつてわしはお前を捕えたが、今日はお前の自由には |
| 104 | 下から 3 行目 | 前を捕えるぞ！ 燃え上がれ、揺らぐ炎よ！ | させないぞ！ 燃え上がれ、揺らぐ炎よ、 |

《ジークフリート》

| 頁 | 行数 | 誤 | 正 |
|-----|-----------|-----------------|---------------|
| 115 | 最上行 | ミーメ | ミーメ (そっけなく) |
| 118 | 下から 12 行目 | 巨大な | 莫大な |
| 127 | 上から 7 行目 | ハーハイ | ハハイ |
| 127 | 上から 13 行目 | ハーハイ | ハハイ |
| 127 | 上から 18 行目 | ハーハイ、ホーホー、ハーハイ！ | ハハイ、ホーホー、ハハイ！ |
| 127 | 上から 20 行目 | ハーハイ | ハハイ |
| 127 | 下から 20 行目 | ハーハイ | ハハイ |
| 129 | 上から 4 行目 | ハーハイ | ハハイ |

| | | | |
|-----|-----------|-----------------------|--------------------|
| 129 | 上から 6 行目 | ハーハイ | ハハイ |
| 129 | 上から 11 行目 | ハイアーホー！ ハーハイハー！ | ハイアホー！ ハハ！ ハハーイハー！ |
| 129 | 上から 16 行目 | ハイアーホー！ ハイアーホー！ ハーハイ！ | ハイアホー！ ハイアホー！ ハハイ！ |
| 129 | 下から 22 行目 | ハーハイ | ハハイ |
| 129 | 下から 20 行目 | ハーハイ | ハハイ |
| 129 | 下から 15 行目 | ハイアーホー、ハハ、ハーハイハー！ | ハイアホー、ハハ、ハハーイハー！ |
| 129 | 下から 10 行目 | ハイアーホー！ ハイアーホー！ | ハイアホー！ ハイアホー！ |
| 152 | 上から 15 行目 | 住みか | 住み処 |
| 155 | 最下行 | 喋る | 囁る |
| 159 | 上から 10 行目 | さすらい人の | さすらい人 |
| 159 | 上から 20 行目 | ハーハイ | ハハイ |
| 161 | 下から 21 行目 | 勇気が出る | 勇気を出せる |

《神々の黄昏》

| 頁 | 行数 | 誤 | 正 |
|-----|------------|--------------------|-----------------------------|
| 169 | 第 3 幕 3 行目 | 娘たちは彼に指環を | 娘たちは彼の死を預言し指環を |
| 171 | 上から 20 行目 | 姉妹よ | 妹よ |
| 171 | 下から 8 行目 | 姉妹よ、綱を紡いで歌いなさい！ | 姉さん、綱を紡いで歌ってください！ |
| 172 | 下から 23 行目 | 姉妹よ | 姉さんたち |
| 173 | 上から 27 行目 | 指示したこと | 教えたこと |
| 176 | 下から 19 行目 | 役に立ちませんよ | 役にも立ちませんよ |
| 177 | 下から 19 行目 | それ以上に貴重なものはないそうだな？ | 彼がその最高に貴重な宝を所有している そうだな？ |
| 177 | 下から 17 行目 | その貴重なものを | その宝を |
| 187 | 上から 11 行目 | ヴァルトラウテ | ヴァルトラウテ (陰鬱に) |
| 195 | 下から 19 行目 | 私が戻ってきたのがわかりましたか？ | 戻ってきましたよ！ |
| 195 | 下から 6 行目 | 2 人 | お 2 人 |
| 199 | 上から 9 行目 | 2 人 | お 2 人 |
| 199 | 上から 24 行目 | 2 人に良き夫婦生活を与えて下さる | お 2 人に良き夫婦生活を与えてくださる |
| 208 | 上から 9 行目 | グートルーネ | グンター |
| 225 | 上から 6 行目 | 広間にも今にも | 広間に今にも |

《トリスタンとイゾルデ》

| 頁 | 行数 | 誤 | 正 |
|-----|---------------|----------------|--------------------|
| 226 | 登場人物下から 2 行目 | Junger Seemann | Ein junger Seemann |
| 227 | 第 3 幕上から 2 行目 | カレオル | カレオル城 |
| 251 | 上から 14 行目 | ブランゲーネ | ブランゲーネ (聞き耳を立てて) |
| 251 | 下から 18 行目 | 聞き耳をたてる | 聞き耳を立てる |

| | | | |
|-----|-----------|--------------------------------|-------------------------------|
| 262 | 下から 11 行目 | 恐怖に怯えてお目覚めくださるように | お目覚めくださるよう、恐るおそる |
| 267 | 上から 16 行目 | 大丈夫 | 無事 |
| 267 | 下から 17 行目 | 最も辛い裏切りで | 私の心を傷つけた、 |
| 267 | 下から 16 行目 | 私の心を傷つけることになってしまった！ | 敵意に満ちた裏切りで！ |
| 267 | 下から 15 行目 | 欺こうとしたのなら | 欺いたのなら |
| 267 | 下から 10 行目 | 挽回されるのだと！ | 守られるのだと！ |
| 268 | 上から 4 行目 | 今やあらゆる榮譽の砦である | あらゆる榮譽の砦である |
| 268 | 上から 5 行目 | トリスタンがそれらを失ってしまった！ | トリスタンがそれらを失ってしまった 今！ |
| 268 | 下から 16 行目 | 宮中や国中で、 | 領民がこぞって |
| 268 | 下から 15 行目 | 領民がこぞって | 宮中や国中で、 |
| 268 | 下から 4 行目 | 策略と優しさによる | お前の強要にも、 |
| 268 | 下から 3 行目 | お前の脅しにも、 | 策略と善意によって |
| 268 | 最下行 | するとトリスタンよ、 | するとトリスタンよ、ついにお前は私 を脅した、 |
| 269 | 最上行 | ついにお前は私を脅した、 | 宮廷も国も |
| 269 | 上から 2 行目 | 宮廷も国も | 絶対に相続しないと、 |
| 269 | 上から 3 行目 | 絶対に相続しないと、 | 王のために花嫁を迎えに |
| 269 | 上から 4 行目 | 王のために花嫁を迎えに | 遣わして |
| 269 | 上から 5 行目 | 遣わしてくれない限り！ | くれない限り！ |
| 269 | 上から 9 行目 | だから、そのような女性に相見え、 | そのような女性に相見え、 |
| 269 | 上から 13 行目 | 自らを果報者と呼ぶしかないのだ。 | 何と果報者であろうか！ |
| 269 | 上から 20 行目 | 私の心を | 私の心の渇きを |
| 269 | 上から 21 行目 | 元気にしたであろう女性、 | 癒したであろう女性、 |
| 269 | 下から 21 行目 | か弱くむき出しのところ、 | か弱く剥き出しのところ、 |
| 269 | 下から 17 行目 | 不運な子よ、 | どうして私のそのようなところに、 |
| 269 | 下から 16 行目 | どうして私のそのようなところに、 | 不運な子よ、 |
| 269 | 下から 9 行目 | 忠義を奪う毒を！ | 忠義を奪い、 |
| 269 | 下から 8 行目 | どうして私の心を | 私の心を |
| 269 | 下から 7 行目 | 猜疑心で満たすのだ？ | 猜疑心で満たす毒を！ |
| 269 | 下から 3 行目 | 我が榮譽の終末を迎えるのが、お前の目的 だったのか？ | 我が榮譽の終末を迎えるようにするた めにか？ |
| 270 | 最上行 | どんな苦しみをもってしても贖うことので きないような恥 | どんな苦しみをもってしても購うこと のできないような |
| 270 | 上から 2 行目 | 辱を、なぜ私に与えたのか？ | 恥辱を、なぜ私に与えたのか？ |
| 272 | 上から 3 行目 | 城塞 | 城砦 |
| 273 | 下から 19 行目 | カレオル | カレオル城 |
| 274 | 上から 22 行目 | カレオル | カレオル城 |
| 278 | 下から 24 行目 | 真面目な | 誠意のこもった |

| | | | |
|-----|-----------|--------|-------|
| 284 | 上から 22 行目 | ふっらふらと | ふらふらと |
|-----|-----------|--------|-------|

《パルジファル》

| 頁 | 行数 | 誤 | 正 |
|-----|-----------|--------------------------|--|
| 291 | 素材 4 行目 | 『パルツィヴァル Parzival』 | 『パルツィヴァル Parzival』および『ティトゥレル Titurel』 |
| 291 | 登場人物 | 4 人の小姓の下に 1 行挿入 | 丸天井からの声 Eine Stimme aus der Höhe……………アルト |
| 292 | 第 3 幕下の注 | ゴート領スペイン北部 | スペイン北部 |
| 310 | 下から 4 行目 | 逃げてきたんだ | 逃げ出したんだ |
| 317 | 上から 13 行目 | 花を咲かせて、 | 花を咲かさせて！ |
| 317 | 最下行 | 花を咲かせて！ | 花を咲かさせて！ |
| 321 | 1 行目 | そしてある朝 | そして朝になると |
| 321 | 上から 4 行目 | あんたの父さんが亡くなり愛を失ってしまったから。 | あんたの父さんが死んで愛を失ったから。 |
| 323 | 上から 3 行目 | 讚嘆 | 贊嘆 |
| 335 | 上から 3 行目 | こう叫びたい！ | そう叫びたい！ |
| 335 | 上から 11 行目 | 祝福を受けた者よ！ | 祝福を受けた方よ！ |

奥付

| 頁 | 行数 | 誤 | 正 |
|-----|----------------|---------------|---------------|
| 339 | 2 巻とも井形略歴 3 行目 | 『アッティタ、フン族の王』 | 『アッティラ、フン族の王』 |

*この正誤表は書籍版に対応しております。(電子書籍版は修正済です)